

「お客さまの資産形成および資産運用に関する行動計画」の取組状況およびK P I（成果指標）の公表について

2021年7月8日
金沢信用金庫

当金庫は2020年3月31日に「お客さまの資産形成および資産運用に関する行動計画」を公表しました。この行動計画は、お客さまの資産形成および資産運用に関する業務において、「お客さま本位」の業務運営の実践を通じて、お客さまに最適な金融商品の提供に努めることを目的としています。

今般、本行動計画に基づいた当金庫の取組状況およびK P I（成果指標）をお知らせします。

1. 「お客さまの資産形成および資産運用に関する行動計画」の取組状況について

お客さまの資産形成および資産運用に関する行動計画	取組状況
1. お客さま本位の組織体制整備	
・全職員を対象に、「お客さま本位の業務運営」に関する教育・研修を実施します。	・職員の階層別に研修を実施しました（延べ54回）。
2. 商品・サービスの充実	
・お客さまの様々なニーズに応えるよう、金融商品の品揃えを検討します。	・生命保険意欲商品に一時払終身保険1商品をラインナップに追加しました。
3. お客さまにふさわしい商品・サービスの提供	
・資産形成・資産運用にかかるパンフレットを作成し、お客さまの取引経験や知識に応じてわかりやすく説明します。	・2021年3月に、資産形成・資産運用にかかるパンフレット「マネープランガイド」の導入を決定しました。また、ディスクロージャー誌に「未来のお金を考えて豊かな人生を！」をテーマとした「まんが」を掲載し、ライフステージに応じた資産運用や資産管理についてわかりやすく説明しました。
・投資信託に関して、コンサルティングツールの導入により、お客さまのご意向に沿った金融商品の提供に努めます。	・2019年7月より、預かり資産支援システム（以下、「預ナビ」）を導入し、全店の窓口にタブレットを配属して、投資信託に関するお客さまの契約手続きが簡素化されました。また「預ナビ」のコンサルティングツールにより、お客さまのライフプランのシミュレーションを提供し、お客さまのご意向に合わせた提案を行っております。
・お客さまの金融商品の契約手続きにかかる負担の軽減を図ります。	・投資信託は「預ナビ」を利用し、お客さまの取引頻度に合わせてアフターフォローや市場動向に合わせたアフターケアを実施しました。また、特定保険商品を保有されているお客さまへのアフターフォロールールを2019年9月に制定し、アフターフォローを実施しております。
・投資信託や特定保険商品をご購入いただいたお客さまには、市場動向やお客さまの運用状況に応じて適切なアフターフォローを実施します。	
4. お客さまの信頼に応える職員の育成	
・お客さまに最適な金融商品を提供できるよう職員の育成に努めます。	・お客さまへ最適な金融商品が提供できるように、外部講師を招いて、職員の階層別研修を実施しました。
・コンプライアンス研修を実施し、職員の遵法意識と倫理観の向上に努めます。	・2020年6月および10月に、全職員を対象とした保険・投資信託にかかるコンプライアンス研修を実施しました。

2. K P I（成果指標）について

(1) 投資信託の販売上位5銘柄（運用会社・投資対象・販売額・比率）

①2018年度

金額単位：千円、比率単位：％

ファンド名	運用会社	投資対象	販売額	比率
しんきんインデックスファンド225	しんきんアセットマネジメント投信	国内の株式を中心に投資	643,833	52.7
しんきんJリートオープン（毎月決算型）	しんきんアセットマネジメント投信	国内不動産投信を中心に投資	335,503	27.4
新光JS-REITオープン	アセットマネジメントOne	海外不動産投信を中心に投資	63,200	5.2
しんきん世界好配当株利回り株ファンド（毎月決算型）	しんきんアセットマネジメント投信	国外の株式を中心に投資	60,230	4.9
しんきん3資産ファンド（毎月決算型）	しんきんアセットマネジメント投信	外貨建て債券、国内株式、国内不動産投信等を中心に投資	17,360	1.4

②2019年度

金額単位：千円、比率単位：％

ファンド名	運用会社	投資対象	販売額	比率
しんきんインデックスファンド225	しんきんアセットマネジメント投信	国内の株式を中心に投資	607,043	39.7
しんきんJリートオープン（毎月決算型）	しんきんアセットマネジメント投信	国内不動産投信を中心に投資	377,465	24.7
しんきん世界好配当株利回り株ファンド（毎月決算型）	しんきんアセットマネジメント投信	国外の株式を中心に投資	105,764	6.9
新光JS-REITオープン	アセットマネジメントOne	海外不動産投信を中心に投資	98,004	6.4
明治安田米国中小型成長株式ファンド	明治安田アセットマネジメント	国外の株式を中心に投資	50,077	3.3

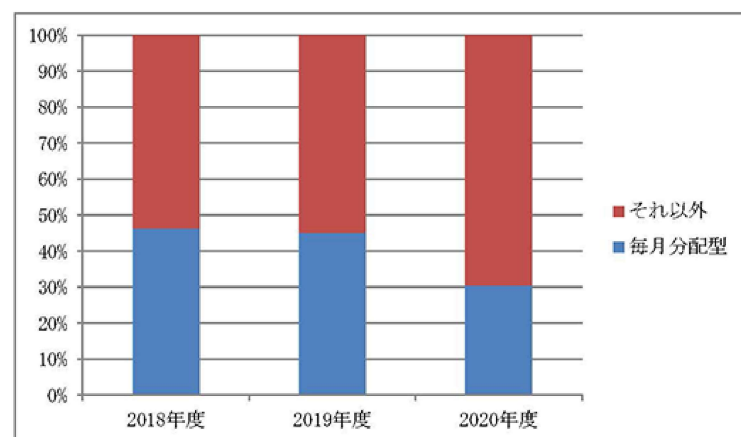
③2020年度

金額単位：千円、比率単位：％

ファンド名	運用会社	投資対象	販売額	比率
しんきんインデックスファンド225	しんきんアセットマネジメント投信	国内の株式を中心に投資	985,261	50.2
しんきんJリートオープン（毎月決算型）	しんきんアセットマネジメント投信	国内不動産投信を中心に投資	376,331	19.2
明治安田米国中小型成長株式ファンド	明治安田アセットマネジメント	国外の株式を中心に投資	133,234	6.8
ニッセイ日本勝ち組ファンド（3ヵ月決算型）	ニッセイアセットマネジメント	国内の株式を中心に投資	64,014	3.3
しんきん3資産ファンド（毎月決算型）	しんきんアセットマネジメント投信	外貨建て債券、国内株式、国内不動産投信等を中心に投資	58,556	3.0

(2) 投資信託販売における毎月分配型の販売額とそれ以外の比較

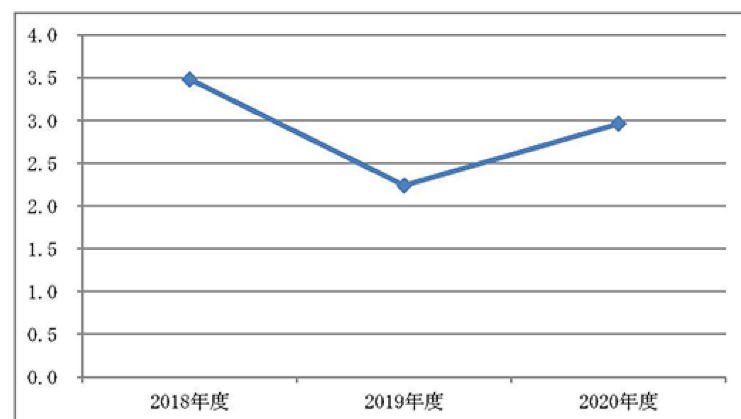
	毎月分配型		それ以外	
	販売額	比率	販売額	比率
2018年度	692,567千円	46.3%	802,671千円	53.7%
2019年度	689,779千円	45.1%	839,011千円	54.9%
2020年度	600,401千円	30.6%	1,362,679千円	60.4%



毎月分配型投資信託は、運用によって生じた利益を毎月分配金として払い出しているため複利効果がなく、投資信託の純資産の中から支払われている場合には、運用原資が目減りしてしまうことが問題点として指摘されています。そのため、毎月分配型投資信託は中長期的な資産形成には不向きな商品といわれています。当金庫では、お客さまの中長期的な資産形成を実現するため、お客さまのニーズに合った商品をご提案しており、毎月分配型の割合は2018年度より年々減少しております。

(3) 投資信託の平均保有期間

	平均保有期間
2018年度	3.4年
2019年度	2.2年
2020年度	2.9年



投資信託の平均保有期間は、投資信託純資産残高÷年間解約・償還金額にて算出されます。この期間が短いと、頻繁に売買を繰り返す「回転売買」となり、中長期的な資産形成にはつながらない可能性があるといわれています。

当金庫の投資保有期間は、2021年3月末は投信インターネットサービスや定時定期取引等の増加および基準価額の上昇による投資信託純資産残高の増加、年間解約・償還金額が減少した影響により、平均保有期間が長期化しました。

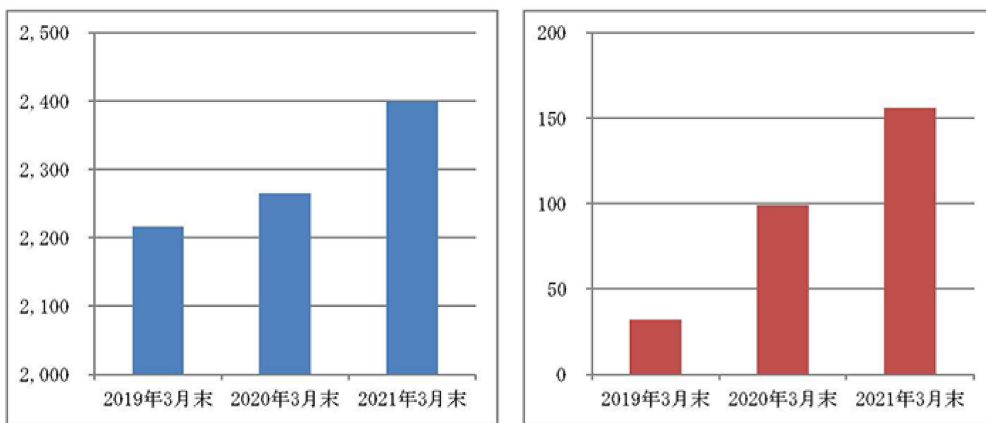
(4) 積立型投資信託（契約件数・振替額・平均保有年数・販売に占める割合）

	契約件数	振替額	平均保有年数	販売に占める割合
2019年3月末	1,495件	28,485千円	1.5年	28.4%
2020年3月末	1,601件	30,069千円	2.2年	15.4%
2021年3月末	2,052件	40,957千円	2.5年	21.7%

積立型投資信託は、少額から無理なく積み立てられ、分散投資でき、複利効果が期待できる商品です。
当金庫の積立型投資信託については、契約件数、振替額、平均保有年数ともに前年度よりも上昇しております。

(5) N I S A口座数

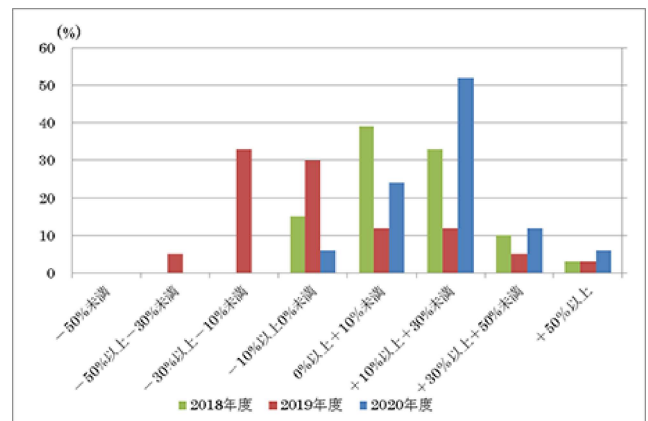
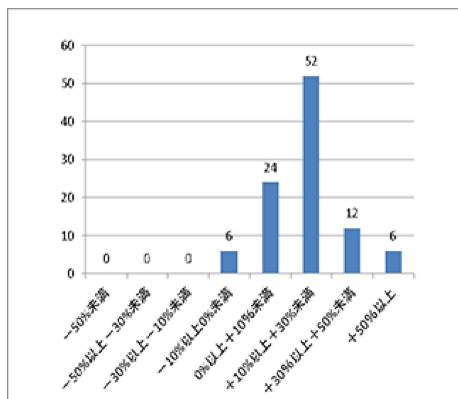
	一般N I S A口座数	つみたてN I S A口座数
2019年3月末	2,216	32
2020年3月末	2,265	99
2021年3月末	2,399	156



NISAは少額の投資でその課税が一定額まで免除される、中長期的な資産運用に適した商品です。
当金庫の一般NISA口座数およびつみたてNISA口座数はともに2019年3月末より年々増加しております。

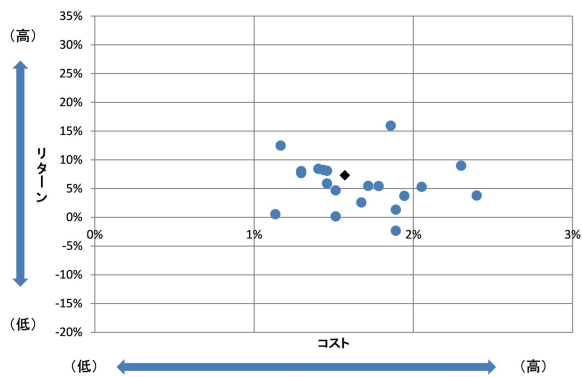
(6) 投資信託の運用損益別顧客比率

当金庫で投資信託を保有しているお客さまの運用損益状況を、運用損益率区分ごとに表示しています。運用損益がプラス（0%以上）のお客さまは約94%でした。

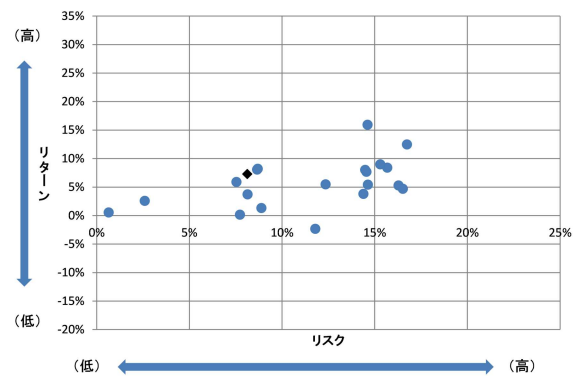


(7) 投資信託預かり残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン (共通KPI)

【2018年度】

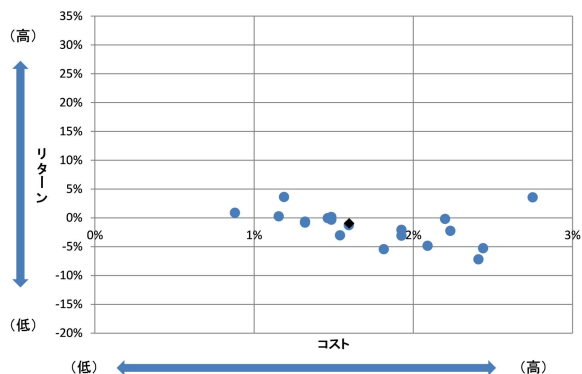


残高加重平均値	コスト	リターン
	1.57%	7.30%

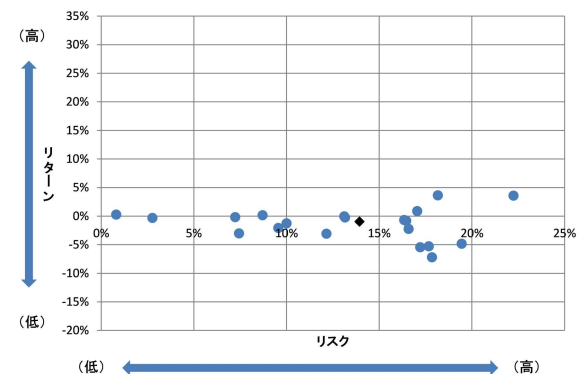


残高加重平均値	リスク	リターン
	8.13%	7.30%

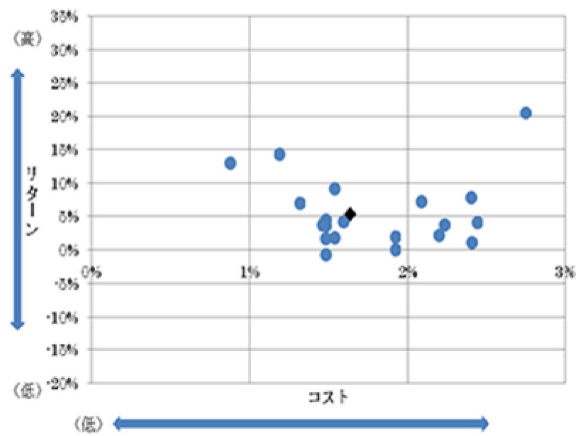
【2019年度】



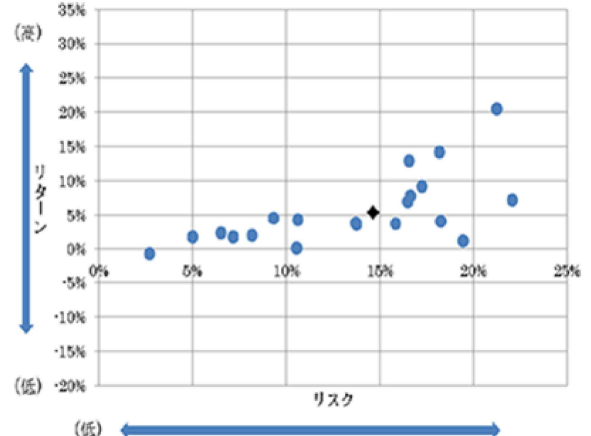
残高加重平均値	コスト	リターン
	1.60%	-0.97%



残高加重平均値	リスク	リターン
	13.94%	-0.97%



残高加重平均値	コスト	リターン
	1.64%	5.28%



残高加重平均値	リスク	リターン
	14.62%	5.28%

コスト	投資家が取引を行う際に支払う費用のことです。投資信託の費用で主なものは、購入時（販売・申込）手数料、信託報酬、信託財産留保額の3つです。
リスク	資産が減少する危険性のことです。投資に対する高い収益率を目指す、高いリスクを取るようになります。
リターン	投資に対する収益率のことです。投資信託の場合は、ファンドが生み出した収益を利回りに換算したものです。
コスト・リターン	投資に対する収益率と、投資を行う際に発生する費用との関係を表したものです。投資信託預かり残高上位20銘柄を対象としてマッピングしています。
リスク・リターン	投資に対する収益率と、資産が減少する危険性との関係を表したものです。投資信託預かり残高上位20銘柄を対象としてマッピングしています。

<成果指標算出基準>

1. 基準日：2021年3月末時点
2. 対象ファンド：投資信託預かり資産残高上位20銘柄
3. コスト：（販売時手数料÷5）＋信託報酬（年率）
4. リターン：過去5年間のトータルリターン（年率換算）
騰落率算出の際に用いる基準価格は分配金再投資後（税引前）の基準価格を使用
5. リスク：過去5年間の月次リターンの標準偏差（年率換算）
騰落率算出の際に用いる基準価格は分配金再投資後（税引前）の基準価格を使用

<投資信託預かり残高上位20銘柄>

	ファンド名
1	しんさんJリートオープン（毎月決算型）
2	しんさんインデックスファンド225
3	新光US－REITオープン
4	しんさん世界好配当利回り株ファンド（毎月決算型）
5	しんさん3資産ファンド（毎月決算型）
6	三井住友・グローバル・リート・オープン
7	明治安田米田中小型成長株式ファンド
8	ワールド・インフラ好配当株式ファンド（毎月決算型）
9	ニッセイ／バトナム・インカムオープン
10	しんさん世界アロケーションファンド
11	三井住友・NYダウ・ジョーンズ・インデックスファンド（為替ノーマヘッジ型）
12	しんさん好配当利回り株ファンド（3ヵ月決算型）
13	ニッセイ日本勝ち組ファンド（3ヵ月決算型）
14	D1AM高格付インカム・オープン（毎月決算コース）
15	しんさん世界アロケーションファンド（標準型）
16	しんさんJリートオープン（1年決算型）
17	しんさんアジアETF株式ファンド
18	しんさんアジア債券ファンド（毎月決算型）
19	D1AM高格付外債ファンド
20	しんさんグローバル6資産ファンド（毎月決算型）